

LaVie Gシリーズを ご購入いただいたお客様へ

- はじめに、添付品を確認してください
- 添付のマニュアルをお読みになる前に、必ずこの冊子をご覧ください

ご購入いただいたモデルの確認	3
添付品の確認	4
マニュアルの表記(シリーズ名)について	12
インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーを 搭載しているモデルについて(タイプZ、タイプXを除く)	13
DVDスーパーマルチドライブについて(タイプZ、タイプX)	19
ご使用時の注意	22
アフターケアについて	23
仕様一覧	24

LaVie



* 8 1 1 0 6 4 2 9 2 A *

本冊子では、LaVie Gシリーズの仕様や、LaVie Gシリーズとほかのシリーズとの違いについて説明しています。

本冊子以外のマニュアルには、LaVie Gシリーズ以外の情報も記載されていますので、あらかじめ本冊子で、LaVie Gシリーズの情報をご確認ください。

© NEC Personal Computers, Ltd. 2013

NECパーソナルコンピュータ株式会社の許可なく複製・改変などを行うことはできません。

本文中の画面やイラスト、ホームページは、モデルにより異なることがあります。また、実際の画面と異なることがあります。記載している内容は、このマニュアルの制作時点のものです。お問い合わせ先の窓口やサービス内容、住所、電話番号、ホームページの内容やアドレスなどが変更されている場合があります。あらかじめご了承ください。

Microsoft、Windows、Internet Explorer、Excel、Office ロゴ、OneNote、Outlook、PowerPointは、米国 Microsoft Corporation および/またはその関連会社の商標です。

インテル、Intel、Pentium、Celeron、Intel Core はアメリカ合衆国およびその他の国における Intel Corporation またはその子会社の商標または登録商標です。

その他、本マニュアルに記載されている会社名、商品名は、各社の商標または登録商標です。

ご購入いただいたモデルの確認

「添付品の確認」(p.4)をご覧になる前に、ご購入いただいたモデルの型番を確認してください。モデルによって添付品などが異なります。

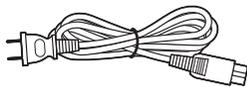
ご購入いただいたモデルについては、NEC Directからの納品書、本マニュアルの「仕様一覧」、121ware(<http://121ware.com>)の「サービス&サポート」および「マイページ」などでご確認ください。

添付品の確認

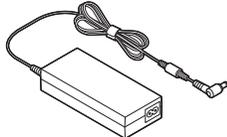
まず、NEC Directからの納品書、本マニュアルの「仕様一覧」、121ware (<http://121ware.com>)の「サービス&サポート」および「マイページ」などで、ご購入いただいたモデルを確認してください。次に添付品を確認してください。モデルにより、添付品が異なります。

タイプL

- パソコン本体
- 電源コード



- ACアダプタ

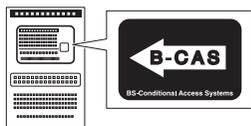


- ソフトウェアのご使用条件(お客様へのお願い)/ソフトウェア使用条件適用一覧
(1枚になっています。添付品を確認後、必ずお読みください)
- 安全にお使いいただくために
(添付品を確認後、必ずお読みください)
- PC修理チェックシート
- あんしんスタート Windows 8
- ユーザーズマニュアル
- LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様へ(このマニュアル)

次の添付品の有無や種類は、選択したフレーム型番やコンフィグオプション型番により異なります。

● コンフィグオプション型番がPC-F-TVATN9の場合

- ワイヤレスTVデジタル(1箱)
(ワイヤレスTVデジタルの添付品について詳しくは『テレビを楽しむ本』をご覧ください)
- リモコン
- リモコン用乾電池(単3形×2本)
- B-CASカード
(「B-CAS」の印刷面が裏側になって台紙に貼り付けられています)



- デジタル放送パンフレット『ファーストステップガイド』
- テレビを楽しむ本

● **コンフィグオプション型番がPC-F-PDWW14、PC-F-PDWB14、PC-F-PDWR14の場合(マウス)**

- マウス
- マウス用乾電池(単3形×2本)

● **コンフィグオプション型番がPC-F-APF1P3の場合(ソフトウェア)**

- 「Microsoft Office Personal 2013」のパッケージ
(はじめてお使いになる際に、パッケージに同梱されているカードに記載されているプロダクトキーの入力が必要になります)

● **コンフィグオプション型番がPC-F-APF1H3の場合(ソフトウェア)**

- 「Microsoft Office Home and Business 2013」のパッケージ
(はじめてお使いになる際に、パッケージに同梱されているカードに記載されているプロダクトキーの入力が必要になります)

● **コンフィグオプション型番がPC-F-SU3EM1、PC-F-SU3EH1の場合(保証)**

- メーカー保証サービスパック、または安心保証サービスパック



チェック!!

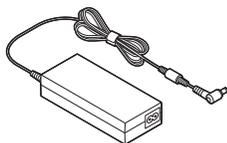
- ・ ミニマムソフトウェアパックをご購入の場合に添付されないソフトウェアについて詳しくは、「ミニマムソフトウェアパックをご購入の場合」(p.11)をご覧ください。
- ・ 添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにNECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお申し出ください。

タイプS

- パソコン本体
- 電源コード



- ACアダプタ

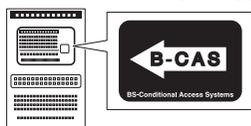


- ソフトウェアのご使用条件(お客様へのお願い)/ソフトウェア使用条件適用一覧
(1枚になっています。添付品を確認後、必ずお読みください)
- 安全にお使いいただくために
(添付品を確認後、必ずお読みください)
- PC修理チェックシート
- あんしんスタート Windows 8
- ユーザーズマニュアル
- LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様へ(このマニュアル)

次の添付品の有無や種類は、選択したコンフィグオプション型番により異なります。

● コンフィグオプション型番がPC-F-TVATJAの場合

- ワイヤレスTVデジタル(1箱)
(ワイヤレスTVデジタルの添付品について詳しくは『テレビを楽しむ本』をご覧ください)
- リモコン
- リモコン用乾電池(単3形×2本)
- B-CASカード
(「B-CAS」の印刷面が裏側になって台紙に貼り付けられています)



- デジタル放送パンフレット『ファーストステップガイド』
- テレビを楽しむ本

● **コンフィグオプション型番がPC-F-PDWW14、PC-F-PDWB14、PC-F-PDWR14の場合(マウス)**

- マウス
- マウス用乾電池(単3形×2本)

● **コンフィグオプション型番がPC-F-APF1P3の場合(ソフトウェア)**

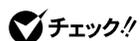
- 「Microsoft Office Personal 2013」のパッケージ
(はじめてお使いになる際に、パッケージに同梱されているカードに記載されているプロダクトキーの入力が必要になります)

● **コンフィグオプション型番がPC-F-APF1H3の場合(ソフトウェア)**

- 「Microsoft Office Home and Business 2013」のパッケージ
(はじめてお使いになる際に、パッケージに同梱されているカードに記載されているプロダクトキーの入力が必要になります)

● **コンフィグオプション型番がPC-F-SU3EM1、PC-F-SU3EH1の場合(保証)**

- メーカー保証サービスパック、または安心保証サービスパック



- ・ ミニмумソフトウェアパックをご購入の場合に添付されないソフトウェアについて詳しくは、「ミニмумソフトウェアパックをご購入の場合」(p.11)をご覧ください。
- ・ 添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにNECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお申し出ください。

タイプM

- パソコン本体
- ACアダプタ
- 電源コード
- ソフトウェアのご使用条件(お客様へのお願い)/ソフトウェア使用条件適用一覧
(1枚になっています。添付品を確認後、必ずお読みください)
- PC修理チェックシート
- あんしんスタート Windows 8
- セットアップマニュアル
- ユーザーズマニュアル
- LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様へ(このマニュアル)

次の添付品の有無や種類は、選択したコンフィグオプション型番により異なります。

● コンフィグオプション型番がPC-F-PDWWA2、PC-F-PDWBA2、PC-F-PDWRA2の場合(マウス)

- マウス
- マウス用乾電池(単3形×2本)

● コンフィグオプション型番がPC-F-APF1P3の場合(ソフトウェア)

- 「Microsoft Office Personal 2013」のパッケージ
(はじめてお使いになる際に、パッケージに同梱されているカードに記載されているプロダクトキーの入力が必要になります)

● コンフィグオプション型番がPC-F-APF1H3の場合(ソフトウェア)

- 「Microsoft Office Home and Business 2013」のパッケージ
(はじめてお使いになる際に、パッケージに同梱されているカードに記載されているプロダクトキーの入力が必要になります)

● コンフィグオプション型番がPC-F-SU3EM1、PC-F-SU3EH1の場合(保証)

- メーカー保証サービスパック、または安心保証サービスパック

 **チェック!!** 添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにNECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお申し出ください。

タイプZ

- パソコン本体
- ACアダプタ
- 電源コード
- ソフトウェアのご使用条件(お客様へのお願い)/ソフトウェア使用条件適用一覧
(1枚になっています。添付品を確認後、必ずお読みください)
- PC修理チェックシート
- あんしんスタート Windows 8
- セットアップマニュアル
- ユーザーズマニュアル
- LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様へ(このマニュアル)

次の添付品の有無や種類は、選択したコンフィグオプション型番により異なります。

● コンフィグオプション型番がPC-F-CDZ1P3の場合(CD/DVDドライブ)

- 外付けDVDスーパーマルチドライブ(USB接続)
- 外付けDVDスーパーマルチドライブ用USBケーブル

● コンフィグオプション型番がPC-F-PDWWZ1、PC-F-PDWBZ1の場合(マウス)

- マウス
 - ※マウスの内部に「マウス受信用ユニット」が入っています。
 - 詳しくは『ユーザーズマニュアル』をご覧ください。
- マウス用乾電池(単3形×2本)

● コンフィグオプション型番がPC-F-APF2P1の場合(ソフトウェア)

- 「Microsoft Office Personal 2013」のパッケージ
(はじめてお使いになる際に、パッケージに同梱されているカードに記載されているプロダクトキーの入力が必要になります)

● コンフィグオプション型番がPC-F-APF2H1の場合(ソフトウェア)

- 「Microsoft Office Home and Business 2013」のパッケージ
(はじめてお使いになる際に、パッケージに同梱されているカードに記載されているプロダクトキーの入力が必要になります)

● コンフィグオプション型番がPC-F-SU3EM1、PC-F-SU3EH1の場合(保証)

- メーカー保証サービスパック、または安心保証サービスパック

 **チェック!!** 添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにNECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお申し出ください。

タイプX

- パソコン本体
- ACアダプタ
- 電源コード
- ソフトウェアのご使用条件(お客様へのお願い)/ソフトウェア使用条件適用一覧
(1枚になっています。添付品を確認後、必ずお読みください)
- PC修理チェックシート
- あんしんスタート Windows 8
- セットアップマニュアル
- ユーザーズマニュアル
- LaVie Gシリーズをご購入いただいたお客様へ(このマニュアル)

次の添付品の有無や種類は、選択したコンフィグオプション型番により異なります。

● コンフィグオプション型番がPC-F-CDX1P2の場合(CD/DVDドライブ)

- 外付けDVDスーパーマルチドライブ(USB接続)
- 外付けDVDスーパーマルチドライブ用USBケーブル

● コンフィグオプション型番がPC-F-PDWWX2、PC-F-PDWBX2の場合(マウス)

- マウス
- マウス用乾電池(単3形×2本)

● コンフィグオプション型番がPC-F-APF2P1の場合(ソフトウェア)

- 「Microsoft Office Personal 2013」のパッケージ
(はじめてお使いになる際に、パッケージに同梱されているカードに記載されているプロダクトキーの入力が必要になります)

● コンフィグオプション型番がPC-F-APF2H1の場合(ソフトウェア)

- 「Microsoft Office Home and Business 2013」のパッケージ
(はじめてお使いになる際に、パッケージに同梱されているカードに記載されているプロダクトキーの入力が必要になります)

● コンフィグオプション型番がPC-F-SU3EM1、PC-F-SU3EH1の場合(保証)

- メーカー保証サービスパック、または安心保証サービスパック

 **チェック!!** 添付品が足りない場合や破損していた場合は、すぐにNECサポート窓口(121コンタクトセンター)にお申し出ください。

ミニмумソフトウェアパックをご購入の場合

ミニмумソフトウェアパックのモデルをご購入の場合、次のソフトウェアは添付されません。
(標準ソフトウェアパックをご購入の場合も、モデルやハードウェアの構成によって、添付されないソフトがあります)

- ・ぱっと観スライドショー
- ・パソコンのいろは8
- ・DigiBook[®]Browser for NEC
- ・ムービーフォトメニュー
- ・Corel[®] PaintShop[®] Pro X4
- ・CyberLink MediaShow
- ・らくらく無線スタート[®] EX
- ・マカフィー[®] サイトアドバイザー ライブ
- ・おてがるバックアップ
- ・i-フィルター[®] 6.0
- ・筆ぐるめ 20
- ・ファイナルパソコンデータ引越し 9[™] plus for NEC
- ・ホームネットワークサーバー powered by DiXiM
- ・Homeリンクマネージャ
- ・SmartVision/PLAYER
- ・デ辞蔵PC
- ・らくらくQRスタート for Windows

マニュアルの表記(シリーズ名)について

このパソコンに添付されているマニュアルおよび「ソフト&サポートナビゲーター」をお読みになるときは、次のようにシリーズ名を本体のシリーズ名に読み替えてください。

本体のシリーズ名	シリーズ名
タイプL	LaVie L
タイプS	LaVie S
タイプM	LaVie M
タイプZ	LaVie Z
タイプX	LaVie X

インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーを搭載しているモデルについて(タイプZ、タイプXを除く)

タイプL、タイプSおよびタイプMでインテル® スマート・レスポンス・テクノロジーを搭載しているモデルでは、SSDをハードディスクのディスクキャッシュとして利用することで、ハードディスクのデータの読み書き速度の向上や消費電力を抑える効果のあるインテル® スマート・レスポンス・テクノロジーを使用できます。

✓チェック! インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーを搭載しているモデルでは、ご購入時にインテル® スマート・レスポンス・テクノロジー機能が設定されています。

インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーに関するご注意

- ・ インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーを搭載しているモデルでは、SSD上のキャッシュ領域はOSのドライブとして認識されません。
- ・ キャッシュ領域として使用しない残領域は、未使用領域として認識されます。
- ・ USBポートに接続されているハードディスクは、インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーには使用できません。
- ・ SSD上の全領域をキャッシュ領域に割り当ててご使用ください。
- ・ SSD上にパーティション領域を割り当てないでください。
- ・ インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーを搭載しているモデルでは、ハードディスクの末尾に未割当領域が存在していますが、故障ではありません。インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーに必要な領域ですので、そのままの状態でご使用ください。
- ・ RAIDドライブのアップデートとRAID BIOSの更新を含むBIOSのアップデートを同時におこなう場合は、RAIDドライバのアップデートを先におこなってください。
- ・ SSDにキャッシュされる際、キャッシュされるデータは暗号化処理されないのご注意ください。
- ・ 市販のTVキャプチャユニットやPC用TVチューナーを使ってTV録画を長時間実行する場合は、キャッシュの解除とリセットをおこなうことをおすすめします。
- ・ 本機を譲渡、廃棄する場合など、ハードディスクのデータを消去する際は、消去の前にキャッシュの解除とリセットをおこなってください。ハードディスクのデータを消去する際は同時にSSDのデータ消去もおこなってください。
- ・ 本機を修理に出す際は、キャッシュの解除とリセットをおこなうことをおすすめします。

キャッシュの状態を確認する

キャッシュの状態は、次の手順で確認できます。

●RAID BIOSで確認する場合

- 1 パソコンの電源を入れ、電源ランプが点灯したらBIOSセットアップユーティリティが表示されるまでキーボードの[F2]を何度も押す
- 2 「詳細」または「Advanced」メニューの「Intel(R) Rapid Storage Technology」を選んで[Enter]を押す
- 3 「RAID Volumes:」領域のそれぞれの行末の表示が「Normal」になっていることを確認する

 **チェック!!** 行末の表示が「Disabled」になっていた場合には、「Windowsが起動しないときは」(p.18)の手順をおこなってください。

- 4 [Esc]を押す
- 5 「終了」または「Exit」メニューで[F10]または「変更を保存して再起動する」または「Save Changes and Reset」を選んで[Enter]を押す
- 6 「はい」または「Yes」を選んで[Enter]を押す
BIOSセットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。

 **チェック!!** 「RAID Volumes:」領域に、「Volume」の表示がない、または行末に「Normal」の表示がない場合は、「キャッシュの設定」(p.16)をご覧になり、キャッシュを設定してください。キャッシュの設定をおこなってもキャッシュが設定できない場合、SSDに問題がある可能性が考えられます。ご購入元にお問い合わせください。

キャッシュの解除とリセット

次のような場合は、あらかじめ「インテル® スマート・レスポンス・テクノロジー」の設定を変更してキャッシュの解除とリセットをおこなってください。

- ・ 本機を修理に出す場合
- ・ 本機を譲渡、廃棄などする場合

●RAID BIOSでキャッシュの解除とリセットをおこなう場合

RAID BIOSによるキャッシュの解除とリセットは、次の手順でおこないます。

- 1 パソコンの電源を入れ、電源ランプが点灯したらBIOSセットアップユーティリティが表示されるまでキーボードの[F2]を何度も押す
- 2 「詳細」または「Advanced」メニューの「Intel(R) Rapid Storage Technology」を選んで[Enter]を押す
- 3 「RAID Volumes:」領域の「Disk ID X, RAID0(Stripe)」(X=0 or 1)を選んで[Enter]を押す
- 4 「Volume Actions」領域の「Remove Acceleration」を選んで[Enter]を押す

✓チェック!! このとき「Delete」は選ばないでください。ここで「Synchronize Data」が表示された場合は、「Remove Acceleration」よりも先に「Synchronize Data」を選択して、もう一度[Enter]を押してください。
「Synchronize Data」の動作が終わると、確認のダイアログが表示されるので、[Enter]を押してください。

- 5 確認の画面が表示されたら[Enter]を押す
キャッシュが解除されます。「RAID Volumes:」領域のそれぞれの行末の表示が「Available」になっていることを確認してください。
- 6 「RAID Volumes:」領域の「Volume_0000, RAID0(Cache)」を選んで[Enter]を押す

✓チェック!! ボリューム名を変更した場合は、「Volume_0000」の表示が異なります。

- 7 「Volume Actions」領域の「Delete」を選んで[Enter]を押す
- 8 確認の画面が表示されたら[Enter]を押す
- 9 [Esc]を押す
- 10 「終了」または「Exit」メニューで[F10]または「変更を保存して再起動する」または「Save Changes and Reset」を選んで[Enter]を押す
- 11 「はい」または「Yes」を選んで[Enter]を押す

BIOSセットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。
これで、RAID BIOSでのキャッシュの解除、リセットは完了です。

再度インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーを有効にする場合は、「キャッシュの設定」の手順をおこなってください。

キャッシュの設定

もう一度インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーを有効にする場合は、キャッシュの設定をおこなってください。

- ✓チェック!**
- ・ 「ユーザー アカウント制御」が表示された場合は「はい」をクリックしてください。
 - ・ ご購入時の状態では、「インテル® ラピッド・ストレージ・テクノロジー」はインストールされていません。「インテル® ラピッド・ストレージ・テクノロジー」がインストールされていない場合は、次の手順でインストールしてください。
 - ① チャーム バーを表示し、「検索」をクリック
 - ② 「アプリ」の一覧から「エクスプローラー」をクリック
 - ③ エクスプローラーで「C:¥DRV¥IRST」フォルダを表示し、「iata_cd」または「iata_cd.exe」をダブルクリック
セットアップの画面が表示されるので、画面の指示にしたがってインストールを完了してください。
 - ・ インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーの設定時に、SSD上のパーティション(ドライブ名が入っているボリューム)を作成していた場合には削除しておいてください。

- 1 チャーム バーを表示し、「検索」をクリック
- 2 アプリの一覧から「インテル® ラピッド・ストレージ・テクノロジー」をクリック
「インテル® ラピッド・ストレージ・テクノロジー」が表示されます。
- 3 「ステータス(S)」をクリック
- 4 「高速(インテル® スマート・レスポンス・テクノロジー)」の「高速の有効」をクリック



「高速の有効化」が表示されます。

5 表示された内容を確認し、「OK」をクリック



6 「ステータス」画面のストレージ システム ビューの「SATAディスク」の下に「高速」と表示されていることを確認する



チェック!! キャッシュの設定に時間がかかる場合があります。

7 パソコンを再起動する

OSでキャッシュがドライブとして認識されます。

8 スタート画面で「デスクトップ」をクリック

9 チャーム バーを表示し、「設定」をクリック

10 「コントロール パネル」をクリック

11 「プログラムのアンインストール」をクリック

12 「インテル® ラピッド・ストレージ・テクノロジー」をクリック

13 「アンインストール」をクリック

表示された画面の指示にしたがってアンインストールを完了してください。
これで、設定は完了です。

Windowsが起動しないときは

インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーを搭載しているモデルでは、『ユーザーズマニュアル』の「トラブル予防・解決編」の「第3章 トラブル解決Q&A」に記載されているほかに、次の原因も考えられます。

- ・ SSDが故障した場合
- ・ SSDが物理的に外れている

この場合は、次の手順でSSDが認識できているかを確認してください。

- 1 パソコンの電源を入れ、電源ランプが点灯したらBIOSセットアップユーティリティが表示されるまでキーボードの[F2]を何度も押す
- 2 「詳細」または「Advanced」メニューの「Intel(R) Rapid Storage Technology」を選んで[Enter]を押す
- 3 「RAID Volumes:」領域に表示されているドライブすべてに「Remove Acceleration」をおこなう
「Remove Acceleration」が表示されていない場合は、「Delete」をおこなってください。

 **チェック!** SSDが表示されていない場合は、SSDに問題がある可能性があります。

- 4 [Esc]を押す
- 5 「終了」または「Exit」メニューで[F10]または「変更を保存して再起動する」または「Save Changes and Reset」を選んで[Enter]を押す
- 6 「はい」または「Yes」を選んで[Enter]を押す
BIOSセットアップユーティリティが終了し、パソコンが再起動します。これでWindowsが起動しない場合は、購入元または121コンタクトセンターにご相談ください。

 **チェック!** 上記の操作をおこなうと、インテル® スマート・レスポンス・テクノロジーの設定はキャッシュの解除とリセットがおこなわれた状態になります。通常の状態ではWindowsが起動した場合は、「キャッシュの設定」(p.16)をご覧ください。

DVDスーパーマルチドライブについて(タイプZ、タイプX)

コンフィグオプション型番がPC-F-CDZ1P3またはPC-F-CDX1P2の場合、この項目をご覧ください。

メモ

本ドライブの仕様については「DVD/CDドライブ仕様」(p.32)をご覧ください。

メモ

使用できるディスクの種類、ディスクを読み込む(再生する)、ディスクに書き込む、ほかのドライブやプレーヤでディスクを読み込むときの注意、について

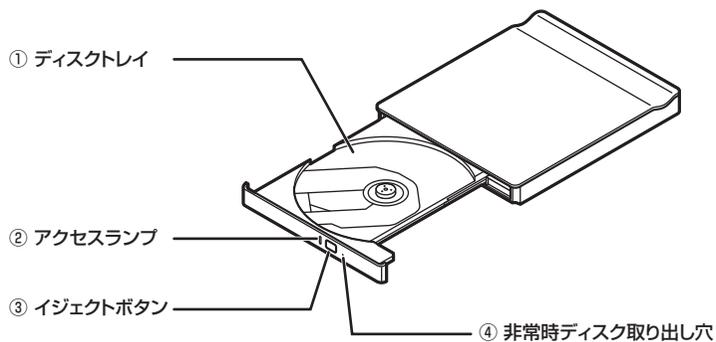
→  「ソフト&サポートナビゲーター」▶ 検索番号 93070020 で検索

安全にお使いいただくための警告・注意について

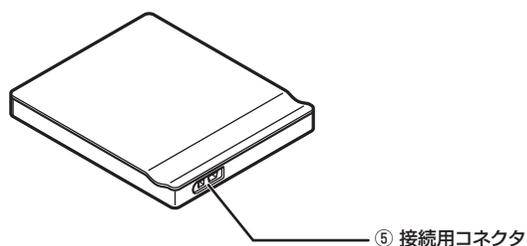
安全にお使いいただくための警告・注意については、添付の『ユーザーズマニュアル』の「安全にお使いいただくために」をご覧ください。

各部の名称

● 前面



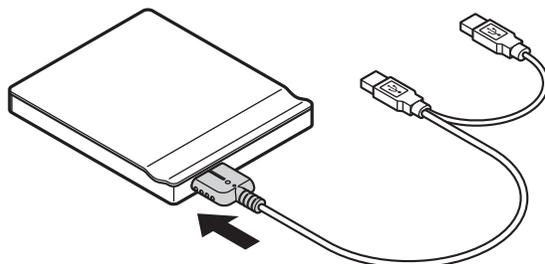
● 背面



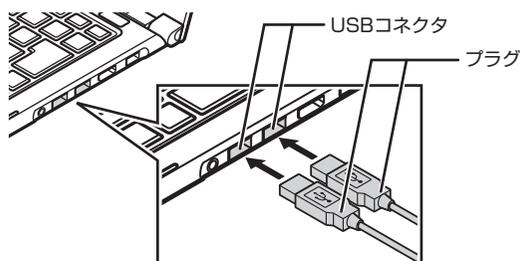
- ① ディスクトレイ
CDやDVDをセットするトレイ。
- ② アクセスランプ
ディスクにアクセス中、点灯または点滅するランプ。
- ③ イジェクトボタン
DVD/CDドライブを開けるボタン。パソコン本体に接続していて、パソコン本体の電源が入っていないときは、押ししてもディスクトレイは開きません。
- ④ 非常時ディスク取り出し穴
ディスクが取り出せなくなったとき、クリップなどで作ったピンをこの穴に差し込むとディスクを取り出せます。
- ⑤ 接続用コネクタ
ドライブ用ケーブルを取り付けるコネクタ。

DVDスーパーマルチドライブの使い方

- 1 DVDスーパーマルチドライブ背面に、ドライブ用ケーブルの「◎」マークのある方を上にしてプラグを接続する
プラグの向きに注意して、差し込んでください。



- 2 図のようにドライブ用ケーブルをパソコンのUSBコネクタに接続する
プラグの向きに注意して、差し込んでください。



チェック!! ドライブ用ケーブルのプラグは、必ず2つともパソコンのUSBコネクタへ取り付けてください。

- 3 イジェクトボタンを押してディスクトレイを出す
イジェクトボタンを押すと、ディスクトレイが少し飛び出しますので、手で静かに引き出してください。

チェック!! ディスクトレイは、パソコンの電源が入っているときのみ出すことができます。イジェクトボタンを押してもディスクトレイが取り出せない場合は、次の方法で取り出してください。

- ・一度Windowsを再起動し、再度イジェクトボタンを押してトレイを取り出してください。
- ・再起動後もイジェクトボタンによる取り出しができない場合は、ディスクのアクセスがないことを確認し、先の細いピンなどを非常時ディスク取り出し穴に差し込んでください。ディスクトレイが少し飛び出しますので、手でディスクトレイを引き出してください。

- 4 ディスクを入れる
ディスクのデータ面(文字などが印刷されていない面)を下にして、傷をつけないようにディスクトレイの中央に置き、カチッと音がするまで、ディスクの穴を軸にしっかりとはめ込みます。DVDスーパーマルチドライブのイジェクトボタンに触れないようにディスクトレイ前面を押して、ディスクトレイを元の位置に「カチッ」と音がするまで戻します。

- 5 ディスクを取り出す
イジェクトボタンを押してディスクトレイを引き出し、ディスクのデータ面とDVDスーパーマルチドライブのレンズを傷つけないようにディスクトレイより取り出し、ディスクトレイを押して収納します。

ご使用時の注意

OSの違いについて

Windows® 8、Windows® 8 Proでは、機能に違いがあります。詳しくは、Microsoftのホームページでご確認ください。

マニュアルの画面について

画面の表示は、選択したOSによって異なります。添付のマニュアルとは、表示が異なる場合があります。

アフターケアについて

保守サービスやお問い合わせについての情報です。

保守サービスについて

保守サービスについては、NECサポート窓口(121コンタクトセンター)へお問い合わせください。詳しくは、添付の『ユーザーズマニュアル』の「トラブル予防・解決編」(タイプL、タイプS)または『セットアップマニュアル』(タイプM、タイプZ、タイプX)をご覧ください。

このパソコンに添付されているアプリケーションに関するお問い合わせは、「添付ソフトのサポート窓口一覧」(📄「ソフト&サポートナビゲーター」▶検索番号 92030010 で検索)をご覧ください。各社へお問い合わせください。

また、このパソコンと別にご購入になった周辺機器やメモリ、アプリケーションに関するお問い合わせは、その製品の取扱説明書などに記載の問い合わせ先にご相談ください。

LaVie Gシリーズに関するお問い合わせ

LaVie Gシリーズのご購入などに関するお問い合わせは、下記コールセンターまでお問い合わせください。

● NEC Direct(NECダイレクト)コールセンター

電話(フリーコール):0120-944-500

※音声ガイダンスにしたがって操作してください(フリーコールのみ)。

※フリーコールをご利用いただけないお客様は下記電話番号へおかけください。

Tel:03-6670-6670(東京)(通話料お客様負担)

受付時間: 9:00 ~ 18:00

(ゴールデンウィーク・年末年始、およびNEC Direct指定休日を除く)

LaVie Gシリーズの修理のご相談などについては、下記NECサポート窓口(121コンタクトセンター)までお問い合わせください。

● NECサポート窓口(121(ワントゥワン)コンタクトセンター)

電話(フリーコール):0120-977-121

※電話番号をよくお確かめになり、おかけください。

※携帯電話やPHS、もしくはIP電話など、フリーコールをご利用いただけないお客様は下記電話番号へおかけください。

Tel:03-6670-6000(東京)(通話料お客様負担)

※システムメンテナンスのため、サービスを休止させていただく場合があります。

NECサポート窓口(121コンタクトセンター)の詳しい情報は添付の『ユーザーズマニュアル』の「トラブル予防・解決編」(タイプL、タイプS)または『セットアップマニュアル』(タイプM、タイプZ、タイプX)をご覧ください。また、最新の情報については、(<http://121ware.com/121cc/>)をご覧ください。

このパソコンを売却するには

パソコンを他人に売却、処分するときの注意事項については、添付の『ユーザーズマニュアル』付録の「パソコンの売却、処分、改造について」をご覧ください。

仕様一覧



仕様一覧について → 「ソフト&サポートナビゲーター」 ▶ 検索番号 93230010 で検索

本体仕様一覧

●タイプL

フレーム型番	PC-GL277DFAW PC-GL277EFAW PC-GL277FFAW PC-GL277GFAW PC-GL277HFAW PC-GL277DFGW PC-GL277EFGW PC-GL277FFGW PC-GL277GFGW PC-GL277HFGW PC-GL277DFDW PC-GL277EFDW PC-GL277FFDW PC-GL277GFDW PC-GL277HFDW PC-GL277DFLW PC-GL277EFLW PC-GL277FFLW PC-GL277GFLW PC-GL277HFLW	PC-GL277DEAW PC-GL277EEAW PC-GL277FEAW PC-GL277GEAW PC-GL277HEAW PC-GL277DEGW PC-GL277EEGW PC-GL277FEGW PC-GL277GEGW PC-GL277HEGW PC-GL277DEDW PC-GL277EEDW PC-GL277FEDW PC-GL277GEDW PC-GL277HEDW PC-GL277DELW PC-GL277EELW PC-GL277FELW PC-GL277GELW PC-GL277HELW	PC-GL247DFAW PC-GL247EFAW PC-GL247FFAW PC-GL247GFAW PC-GL247HFAW PC-GL247DFGW PC-GL247EFGW PC-GL247FFGW PC-GL247GFGW PC-GL247HFGW PC-GL247DFDW PC-GL247EFDW PC-GL247FFDW PC-GL247GFDW PC-GL247HFDW PC-GL247DFLW PC-GL247EFLW PC-GL247FFLW PC-GL247GFLW PC-GL247HFLW	PC-GL247DEAW PC-GL247EEAW PC-GL247FEAW PC-GL247GEAW PC-GL247HEAW PC-GL247DEGW PC-GL247EEGW PC-GL247FEGW PC-GL247GEGW PC-GL247HEGW PC-GL247DEDW PC-GL247EEDW PC-GL247FEDW PC-GL247GEDW PC-GL247HEDW PC-GL247DELW PC-GL247EELW PC-GL247FELW PC-GL247GELW PC-GL247HELW	PC-GL265DFAW PC-GL265EFAW PC-GL265FFAW PC-GL265GFAW PC-GL265HFAW PC-GL265DFGW PC-GL265EFGW PC-GL265FFGW PC-GL265GFGW PC-GL265HFGW PC-GL265DFDW PC-GL265EFDW PC-GL265FFDW PC-GL265GFDW PC-GL265HFDW PC-GL265DFLW PC-GL265EFLW PC-GL265FFLW PC-GL265GFLW PC-GL265HFLW	PC-GL265DEAW PC-GL265EEAW PC-GL265FEAW PC-GL265GEAW PC-GL265HEAW PC-GL265DEGW PC-GL265EEGW PC-GL265FEGW PC-GL265GEGW PC-GL265HEGW PC-GL265DEDW PC-GL265EEDW PC-GL265FEDW PC-GL265GEDW PC-GL265HEDW PC-GL265DELW PC-GL265EELW PC-GL265FELW PC-GL265GELW PC-GL265HELW
CPU	第3世代 インテル® Core™ i7-3740QM プロセッサ		第3世代 インテル® Core™ i7-3630QM プロセッサ	第3世代 インテル® Core™ i5-3230M プロセッサ		
メインメモリ ※1※2※3 ※4	標準容量/最大容量	【いずれか選択可能】 ・4GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×1、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応可能)/16GB※5※6 ・8GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×2、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応)/16GB※5※6 ・16GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 8GB×2、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応)/16GB				
ドライブ	BD/DVD/CDドライブ (詳細は「BD/DVD/CDドライブ仕様(p.31)」をご覧ください)	【いずれか選択可能】 ・DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)(DVD-R/+R 2層書込み)※7 ・ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™ 対応)※7※8※9				
サウンド機能	音源/サラウンド機能	インテル® High Definition Audio準拠(最大192kHz/24ビット※10)、Waves社製MaxxAudio®機能搭載※11、マイク機能(ノイズ抑制、音響エコーキャンセル、ビームフォーミング)				
通信機能	LAN	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応				
	ワイヤレスLAN	高速11n対応ワイヤレスLAN本体内蔵(IEEE802.11a/b/g/n準拠、Wi-Fi Direct™準拠)、インテル® ワイヤレス・ディスプレイ対応				
	Bluetooth®	【いずれか選択可能】 ・無し ・Bluetooth® テクノロジー本体内蔵(Ver.4.0 + HS準拠)				
TV機能		【いずれか選択可能】 ・無し ・地上デジタル・BSデジタル・110度CSデジタル放送対応・「ひかりTV」サービス対応(ワイヤレスTVデジタル)※12※13※14※15				
外部インターフェイス	サウンド関連	マイク入力 ※16	ステレオミニジャック×1[マイク入力インピーダンス 32kΩ、入力レベル 100mVrms(マイクブースト有効時は5mVrms)、バイアス電圧 2.5V]			
		ヘッドフォン出力	ステレオミニジャック×1[対応ヘッドフォンインピーダンス 16~100Ω(推奨32Ω)、出力 5mW/32Ω時]			
		ライン出力	ヘッドフォン出力と共用(ライン出力レベル 1Vrms)			
外形寸法	本体(突起部、ハンパ部除く)	382(W) × 270(D) × 33.2(H) mm				
質量	本体(標準バッテリーバック含む)	約3.3kg※17	約3.1kg※17	約3.3kg※17	約3.1kg※17	約3.3kg※17
電源※18※19		リチウムイオンバッテリー(DC14.4V、Typ.3350mAh※20)またはACアダプタ(AC100~240V±10%、50/60Hz)				
消費電力	最大時	約90W				

上記の内容は本体のハードウェアの仕様であり、オペレーティングシステム、アプリケーションによっては、上記のハードウェアの機能をサポートしていない場合があります。

- ※ 1：増設メモリは、PC-AC-ME057C(8GB、PC3-12800)を推奨します。
- ※ 2：他メーカー製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他メーカー製品との接続は各メーカーにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
- ※ 3：実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
- ※ 4：メインメモリの一部をグラフィックメモリとして使用します。
- ※ 5：メモリ増設した場合、容量が異なるメモリを増設すると、少ないメモリに合わせた容量までデュアルチャネル動作となり、容量差分がシングルチャネル動作となります。
- ※ 6：最大メモリ容量にする場合、本体に標準実装されているメモリを取り外して、別売の増設メモリ(8GB)を2枚実装する必要があります。
- ※ 7：BD/DVDドライブの省電力機能のため、イジェクトボタンを押してから、ディスクが排出されるまで、数秒ほど時間がかかります。
- ※ 8：ブルーレイディスクの再生はソフトウェアを用いているため、ディスクによっては操作および機能に制限があったり、CPU負荷などのハードウェア資源の関係で音がとぎれたり映像がコマ落ちする場合があります。
- ※ 9：ブルーレイディスクの再生時は、必ずACアダプタをご使用ください。省電力機能が働くと、スムーズな再生ができない場合があります。
- ※ 10：量子化ビットやサンプリングレートは、OSや使用するアプリケーションなどのソフトウェアによって異なります。
- ※ 11：Waves社製MaxxAudio[®]は本体内蔵スピーカー専用の機能です。ヘッドフォンなどの外部機器では動作しません。
- ※ 12：出荷時の解像度/色数以外ではTV機能を利用できません。クローンモードによる画面出力には対応していません。
- ※ 13：「ひかりTV」サービスの録画および予約視聴はできません。地上デジタル放送IP再送信サービスは利用できません。回線終端装置(ONU)やルータに有線(ケーブル)で接続したワイヤレスTVデジタルとパソコンをワイヤレスLANで接続して「ひかりTV」を視聴できます。ルータをお使いの場合はIPv6対応のルータが必要です。
- ※ 14：購入本体のみで、ご利用できます。
- ※ 15：TV機能をご利用になる場合は、ワイヤレスTVデジタルとの接続が必要になります。
- ※ 16：パソコン用マイクとして市販されているコンデンサマイクやヘッドセットを推奨します。
- ※ 17：Windows[®] 8 64ビット、メモリ4GB(4GB×1)、DVDスーパーマルチドライブ、ハードディスク約750GB(5400回転/分)、高速11n対応ワイヤレスLAN(IEEE802.11a/b/g/n準拠)、Bluetooth[®]無し、TV無しの構成にて測定。
- ※ 18：パソコン本体のバッテリーなど各種電池は消耗品です。
- ※ 19：標準添付されている電源コードはAC100V用(日本仕様)です。
- ※ 20：公称容量(実使用上でのバッテリーパックの容量)を示します。

●タイプS

フレーム型番		PC-GL227RGAW PC-GL227SGAW PC-GL227TGAW PC-GL227UGAW PC-GL227RGGW PC-GL227SGGW PC-GL227TGGW PC-GL227JGGW PC-GL227RGDW PC-GL227SGDW PC-GL227TGDW PC-GL227JGDW PC-GL227RGLW PC-GL227SGLW PC-GL227TGLW PC-GL227JGLW	PC-GL265RGAW PC-GL265SGAW PC-GL265TGAW PC-GL265UGAW PC-GL265RGGW PC-GL265SGGW PC-GL265TGGW PC-GL265JGGW PC-GL265RGDW PC-GL265SGDW PC-GL265TGDW PC-GL265JGDW PC-GL265RGLW PC-GL265SGLW PC-GL265TGLW PC-GL265JGLW	PC-GL265VHAW PC-GL265WHAW PC-GL265YHAW PC-GL265ZHAW PC-GL265VHGW PC-GL265WHGW PC-GL265YHGW PC-GL265ZHGW PC-GL265VHDW PC-GL265WHDW PC-GL265YHDW PC-GL265ZHDW PC-GL265VHLW PC-GL265WHLW PC-GL265YHLW PC-GL265ZHLW	PC-GL253VHAW PC-GL253WHAW PC-GL253YHAW PC-GL253ZHAW PC-GL253VHGW PC-GL253WHGW PC-GL253YHGW PC-GL253ZHGW PC-GL253VHDW PC-GL253WHDW PC-GL253YHDW PC-GL253ZHDW PC-GL253VHLW PC-GL253WHLW PC-GL253YHLW PC-GL253ZHLW	PC-GL24DVHAW PC-GL24DWHAW PC-GL24YHAW PC-GL24ZHAW PC-GL24DVHGW PC-GL24DWHGW PC-GL24YHGW PC-GL24ZHGW PC-GL24DVHDW PC-GL24DWHDW PC-GL24YHDW PC-GL24ZHDW PC-GL24DVHLW PC-GL24DWHLW PC-GL24YHLW PC-GL24ZHLW	PC-GL18CVHAW PC-GL18CWHAW PC-GL18CYHAW PC-GL18CZHAW PC-GL18CVHGW PC-GL18CWHGW PC-GL18CYHGW PC-GL18CZHGW PC-GL18CVHDW PC-GL18CWHDW PC-GL18CYHDW PC-GL18CZHDW PC-GL18CVHLW PC-GL18CWHLW PC-GL18CYHLW PC-GL18CZHLW
CPU		第3世代 インテル® Core™ i7-3632QM プロセッサ	第3世代 インテル® Core™ i5-3230M プロセッサ	第3世代 インテル® Core™ i3-3120M プロセッサ	インテル® Pentium® プロセッサ 2020M	インテル® Celeron® プロセッサ 1000M	
メインメモリ ※1 ※2 ※3 ※4	標準容量/最大容量	【いずれか選択可能】 ・4GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×1、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応可能)/16GB※5※6 ・8GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×2、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応)/16GB※5※6 ・16GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 8GB×2、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応)/16GB					
ドライブ	BD/DVD/CDドライブ(詳細は「BD/DVD/CDドライブ仕様」(p.31)をご覧ください)	【いずれか選択可能】 ・DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)[DVD-R/+R 2層書込み] ・ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™ 対応)※7※8 ・DVDスーパーマルチドライブ(DVD-R/+R 2層書込み)					
サウンド機能	音源/サラウンド機能	インテル® High Definition Audio準拠(最大192kHz/24ビット※9)、Waves社製MaxxVolume®SD機能搭載※10、マイク機能(ノイズ抑制、音響エコーキャンセル、ビームフォーミング)					
通信機能	LAN	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応					
	ワイヤレスLAN	高速11n対応ワイヤレスLAN(本体内蔵)(IEEE802.11a/b/g/n準拠、Wi-Fi Direct™準拠)、インテル® ワイヤレス・ディスプレイ対応					
	Bluetooth®	【いずれか選択可能】 ・無し ・Bluetooth® テクノロジー本体内蔵(Ver.4.0 + HS準拠)					
TV機能		【いずれか選択可能】 ・無し ・地上デジタル・BSデジタル・110度CSデジタル放送対応・「ひかりTV」サービス対応(ワイヤレスTVデジタル)※11※12※13※14					
外部インターフェイス	サウンド関連	マイク入力 ※15	ステレオミニジャック×1[マイク入力インピーダンス 32kΩ、入力レベル 100mVrms(マイクブースト有効時は5mVrms)、バイアス電圧 2.5V]				
		ヘッドフォン出力	ステレオミニジャック×1[対応ヘッドフォンインピーダンス 16~100Ω(推奨32Ω)、出力 5mW/32Ω時]				
		ライン出力	ヘッドフォン出力と共用(ライン出力レベル 1Vrms)				
外形寸法	本体(突起部、パンパ部除く)	379(W) × 258(D) × 31.1(H) mm		379(W) × 258(D) × 29.5(H) mm			
質量	本体(標準バッテリーパック含む)	ホームページ掲載の仕様一覧でご確認ください。					
電源※16※17		リチウムイオンバッテリー(セレクション)またはACアダプタ(AC100~240V±10%、50/60Hz)					
消費電力	最大時	ホームページ掲載の仕様一覧でご確認ください。					

上記の内容は本体のハードウェアの仕様であり、オペレーティングシステム、アプリケーションによっては、上記のハードウェアの機能をサポートしていない場合があります。

- ※ 1：増設メモリは、PC-AC-ME057C(8GB、PC3-12800)を推奨します。
- ※ 2：他メーカー製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他メーカー製品との接続は各メーカーにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
- ※ 3：実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
- ※ 4：メインメモリの一部をグラフィックメモリとして使用します。
- ※ 5：メモリ増設した場合、容量が異なるメモリを増設すると、少ないメモリに合わせた容量までデュアルチャネル動作となり、容量差分がシングルチャネル動作となります。
- ※ 6：最大メモリ容量にする場合、本体に標準実装されているメモリを取り外して、別売の増設メモリ(8GB)を2枚実装する必要があります。
- ※ 7：ブルーレイディスクの再生はソフトウェアを用いているため、ディスクによっては操作および機能に制限があったり、CPU負荷などのハードウェア資源の関係で音がとぎれたり映像がコマ落ちする場合があります。
- ※ 8：ブルーレイディスクの再生時は、必ずACアダプタをご使用ください。省電力機能が働くと、スムーズな再生ができない場合があります。
- ※ 9：量子化ビットやサンプリングレートは、OSや使用するアプリケーションなどのソフトウェアによって異なります。
- ※ 10：Waves社製MaxxVolume[®]SDは本体内蔵スピーカ専用の機能です。ヘッドフォンなどの外部機器では動作しません。
- ※ 11：出荷時の解像度／色数以外ではTV機能を利用できません。クローンモードによる画面出力には対応していません。
- ※ 12：「ひかりTV」サービスの録画および予約視聴はできません。地上デジタル放送IP再送信サービスは利用できません。回線終端装置(ONU)やルータに有線(ケーブル)で接続したワイヤレスTVデジタルとパソコンをワイヤレスLANで接続して「ひかりTV」を視聴できます。ルータをお使いの場合はIPv6対応のルータが必要です。
- ※ 13：購入本体のみで、ご利用できます。
- ※ 14：TV機能をご利用になる場合は、ワイヤレスTVデジタルとの接続が必要になります。
- ※ 15：パソコン用マイクとして市販されているコンデンサマイクやヘッドセットを推奨します。
- ※ 16：パソコン本体のバッテリーなど各種電池は消耗品です。
- ※ 17：標準添付されている電源コードはAC100V用(日本仕様)です。

●タイプM

フレーム型番	PC-GL206A3AW PC-GL206B3AW PC-GL206C3AW PC-GL206A3GW PC-GL206B3GW PC-GL206C3GW		PC-GL184A3AW PC-GL184B3AW PC-GL184C3AW PC-GL184A3GW PC-GL184B3GW PC-GL184C3GW
CPU	第3世代 インテル® Core™ i7-3537U プロセッサ		第3世代 インテル® Core™ i5-3337U プロセッサ
メインメモリ ※1※2※3※4	標準容量/最大容量	【いずれか選択可能】 ・4GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×1、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応可能) / 16GB※5※6 ・8GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 4GB×2、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応) / 16GB※5※6 ・16GB(DDR3 SDRAM/SO-DIMM 8GB×2、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応) / 16GB	
ドライブ	BD/DVD/CDドライブ(詳細は「BD/DVD/CDドライブ仕様」(p.31)をご覧ください)	【いずれか選択可能】 ・DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)(DVD-R/+R 2層書込み)※7※8 ・ブルーレイディスクドライブ(DVDスーパーマルチドライブ機能付き)(BDXL™ 対応)※7※8※9※10	
サウンド機能	音源/サラウンド機能	インテル® High Definition Audio準拠(最大192kHz/24ビット※11)、Waves社製 MaxxVolume®SD機能搭載※12、マイク機能(ノイズ抑制、音響エコーキャンセル、ビームフォーミング)	
通信機能	LAN	1000BASE-T/100BASE-TX/10BASE-T対応	
	ワイヤレスLAN	高速11n対応ワイヤレスLAN本体内蔵(IEEE802.11a/b/g/n準拠、Wi-Fi Direct™準拠)、インテル® ワイヤレス・ディスプレイ対応	
	Bluetooth®	Bluetooth® テクノロジー本体内蔵(Ver.4.0 + HS準拠)	
外部インターフェイス	サウンド関連	マイク入力※13	ステレオミニジャック×1[マイク入力インピーダンス 47kΩ、入力レベル 100mVrms(マイクブースト有効時は5mVrms)、バイアス電圧 2.5V]
		ヘッドフォン出力	ステレオミニジャック×1[対応ヘッドフォンインピーダンス 16~100Ω(推奨32Ω)、出力 5mW/32Ω時]
		ライン出力	ヘッドフォン出力と共用(ライン出力レベル 1Vrms)
外形寸法	本体(突起部、パンプ部除く)	328.5(W)×225.9(D)×26.8(H)mm	
質量	本体(標準バッテリーパック含む)	■バッテリー(M)を選択した場合: 約1.87kg※14 ■バッテリー(L)を選択した場合: 約1.96kg※14	
電源※15※16		リチウムイオンバッテリー(セレクション)またはACアダプタ(AC100~240V±10%、50/60Hz)	
消費電力	最大時	約65W	

上記の内容は本体のハードウェアの仕様であり、オペレーティングシステム、アプリケーションによっては、上記のハードウェアの機能をサポートしていない場合があります。

- ※ 1: 増設メモリは、PC-AC-ME057C(8GB、PC3-12800)を推奨します。
- ※ 2: 他メーカー製の増設メモリの装着は、動作を保証するものではありません。他メーカー製品との接続は各メーカーにご確認の上、お客様の責任において行ってくださるようお願いいたします。
- ※ 3: 実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
- ※ 4: メインメモリの一部をグラフィックメモリとして使用します。
- ※ 5: メモリ増設した場合、容量が異なるメモリを増設すると、少ないメモリに合わせた容量までデュアルチャネル動作となり、容量差がシングルチャネル動作となります。
- ※ 6: 最大メモリ容量にする場合、本体に標準実装されているメモリを取り外して、別売の増設メモリ(8GB)を2枚実装する必要があります。
- ※ 7: BD/DVD/CDドライブ使用中に、装置を大きく傾けたり、振ったりしないで下さい。BD、DVDやCDなどのディスクにキズが付く場合があります。
- ※ 8: BD/DVDドライブの省電力機能のため、イジェクトボタンを押してから、ディスクが排出されるまで、数秒ほど時間がかかります。
- ※ 9: ブルーレイディスクの再生はソフトウェアを用いているため、ディスクによっては操作および機能に制限があったり、CPU負荷などのハードウェア資源の関係で音がとぎれたり映像がコマ落ちする場合があります。
- ※ 10: ブルーレイディスクの再生時は、必ずACアダプタをご使用ください。省電力機能が働くと、スムーズな再生ができない場合があります。
- ※ 11: 量子化ビットやサンプリングレートは、OSや使用するアプリケーションなどのソフトウェアによって異なります。
- ※ 12: Waves社製MaxxVolume®SDは本体内蔵スピーカー専用の機能です。ヘッドフォンなどの外部機器では動作しません。
- ※ 13: パソコン用マイクとして市販されているコンデンサマイクやヘッドセットを推奨します。
- ※ 14: Windows® 8 64ビット、メモリ4GB(4GB×1)、DVDスーパーマルチドライブ、SSD無し、ハードディスク約500GB(5400回転/分)の構成にて測定。
- ※ 15: パソコン本体のバッテリーなど各種電池は消耗品です。
- ※ 16: 標準添付されている電源コードはAC100V用(日本仕様)です。

●タイプZ

フレーム型番	PC-GL20612AW PC-GL20612GW		PC-GL18412AW PC-GL18412GW
CPU	第3世代 インテル® Core™ i7-3537U プロセッサ		第3世代 インテル® Core™ i5-3337U プロセッサ
メインメモリ ※1※2	標準容量/最大容量		4GB(DDR3 SDRAM/オンボード 4GB、PC3-12800対応)/4GB
ドライブ	DVD/CDドライブ(詳細は「DVD/CD ドライブ仕様」(p.32)をご覧ください)		【いずれか選択可能】 ・無し ・DVDスーパーマルチドライブ(DVD-R/+R 2層書込み)(外付け)(USB接続)※3
サウンド機能	音源/サラウンド機能		インテル® High Definition Audio準拠(最大192kHz/24ビット※4)、Waves社製 MaxxVolume®SD機能搭載※5、マイク機能(ノイズ抑制、音響エコーキャンセル、ビームフォー ミング)
通信機能	ワイヤレスLAN		高速11n対応ワイヤレスLAN本体内蔵(IEEE802.11a/b/g/n準拠、Wi-Fi Direct™準拠)、イン テル® ワイヤレス・ディスプレイ対応
	Bluetooth®		Bluetooth® テクノロジー本体内蔵(Ver.4.0 + HS準拠)
外部インターフェ イス	サウンド関連	ヘッドフォン出力	ステレオミニジャック×1[対応ヘッドフォンインピーダンス 16~100Ω(推奨32Ω)、出力 5mW/32Ω時]
		ライン出力	ヘッドフォン出力と共用(ライン出力レベル 1Vrms)
外形寸法	本体(突起部、バンブ部除く)	313(W) × 209(D) × 14.9(H)mm	
質量	本体(標準バッテリーパック含む)	約875g※6	約890g※6
電源※7※8	リチウムポリマーバッテリー(DC11.1V、Typ.3000mAh※9)またはACアダプタ(AC100~ 240V±10%、50/60Hz)		
消費電力	最大時	約65W	

上記の内容は本体のハードウェアの仕様であり、オペレーティングシステム、アプリケーションによっては、上記のハードウェアの機能をサポートしていない場合があります。

- ※ 1 : 実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
- ※ 2 : メインメモリの一部をグラフィックスメモリとして使用します。
- ※ 3 : DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)(バッファアンダーランエラー防止機能付き、USB 2.0接続)[DVD-R/+R 2層書込み]
- ※ 4 : 量子化ビットやサンプリングレートは、OSや使用するアプリケーションなどのソフトウェアによって異なります。
- ※ 5 : Waves社製MaxxVolume®SDは本体内蔵スピーカ専用の機能です。ヘッドフォンなどの外部機器では動作しません。
- ※ 6 : Windows® 8 64ビット、メモリ4GB(4GB×1)、DVDスーパーマルチドライブ無し、SSD約128GB、ハードディスク無しの構成にて測定。
- ※ 7 : パソコン本体のバッテリーなど各種電池は消耗品です。
- ※ 8 : 標準添付されている電源コードはAC100V用(日本仕様)です。
- ※ 9 : 公称容量(実使用上でのバッテリーパックの容量)を示します。

●タイプX

フレーム型番	PC-GL2062JAW PC-GL2062JGW	
CPU	第3世代 インテル® Core™ i7-3537U プロセッサ	
メインメモリ ※1※2	標準容量 / 最大容量	4GB(DDR3 SDRAM/オンボード 4GB、PC3-12800対応、デュアルチャネル対応) / 4GB
ドライブ	DVD/CDドライブ(詳細は「DVD/CDドライブ仕様」(p.32)をご覧ください)	【いずれか選択可能】 ・無し ・DVDスーパーマルチドライブ(DVD-R/+R 2層書込み)(外付け)(USB接続)※3
サウンド機能	音源 / サラウンド機能	インテル® High Definition Audio準拠(最大192kHz/24ビット※4)、Waves社製MaxxVolume® SD機能搭載※5、マイク機能(ノイズ抑制、音響エコーキャンセル、ビームフォーミング)
通信機能	ワイヤレスLAN	高速11n対応ワイヤレスLAN本体内蔵(IEEE802.11a/b/g/n準拠、Wi-Fi Direct™準拠)、インテル® ワイヤレス・ディスプレイ対応
	Bluetooth®	Bluetooth® テクノロジー本体内蔵(Ver.4.0 + HS準拠)
外部インターフェイス	サウンド関連	ヘッドフォン出力 ステレオミニジャック×1[対応ヘッドフォンインピーダンス 16~100Ω(推奨32Ω)、出力5mW/32Ω時] ライン出力 ヘッドフォン出力と共用(ライン出力レベル 1Vrms)
	外形寸法	本体(突起部、バンプ部除く) 375(W)×255(D)×12.8(H)mm
質量	本体(標準バッテリーバック含む)	約1.59kg※6
電源※7※8		リチウムポリマーバッテリー(DC11.1V、Typ.3000mAh※9)またはACアダプタ(AC100~240V ±10%、50/60Hz)
消費電力	最大時	約65W

上記の内容は本体のハードウェアの仕様であり、オペレーティングシステム、アプリケーションによっては、上記のハードウェアの機能をサポートしていない場合があります。

- ※ 1 : 実際にOSが使用可能な領域は一部制限されます。
- ※ 2 : メインメモリの一部をグラフィックスメモリとして使用します。
- ※ 3 : DVDスーパーマルチドライブ(DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)(バッファアンダーランエラー防止機能付き、USB 2.0接続)[DVD-R/+R 2層書込み]
- ※ 4 : 量子化ビットやサンプリングレートは、OSや使用するアプリケーションなどのソフトウェアによって異なります。
- ※ 5 : Waves社製MaxxVolume®SDは本体内蔵スピーカー専用の機能です。ヘッドフォンなどの外部機器では動作しません。
- ※ 6 : Windows® 8 64ビット、メモリ4GB(4GB×1)、DVDスーパーマルチドライブ無し、SSD約128GB、ハードディスク無しの構成にて測定。
- ※ 7 : パソコン本体のバッテリーなど各種電池は消耗品です。
- ※ 8 : 標準添付されている電源コードはAC100V用(日本仕様)です。
- ※ 9 : 公称容量(実使用上でのバッテリーバックの容量)を示します。

BD/DVD/CDドライブ仕様

タイプ	タイプL タイプS	タイプM	タイプL タイプS タイプM	
ドライブ※1	ブルーレイディスクドライブ (DVDスーパーマルチドライブ機 能付き) (BDXL™ 対応)	ブルーレイディスクドライブ (DVDスーパーマルチドライブ機 能付き) (BDXL™ 対応)	DVDスーパーマルチドライブ (DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW)(バッファアンダー ランエラー防止機能付き)[DVD- R/+R 2層書込み]	
読出し	CD-ROM※2	最大24倍速	最大24倍速	
	CD-R	最大24倍速	最大24倍速	
	CD-RW	最大24倍速	最大24倍速	
	DVD-ROM	最大8倍速	最大8倍速	
	DVD-R	最大8倍速	最大8倍速	
	DVD+R	最大8倍速	最大8倍速	
	DVD-RW	最大8倍速	最大8倍速	
	DVD+RW	最大8倍速	最大8倍速	
	DVD-RAM※8	最大5倍速	最大5倍速	
	DVD-R (2層)※5	最大8倍速	最大8倍速	
	DVD+R (2層)	最大8倍速	最大8倍速	
	BD-ROM	最大6倍速	最大5倍速	—
	BD-R (1層)※10	最大6倍速	最大5倍速	—
	BD-R (2層)※10	最大6倍速	最大5倍速	—
	BD-R XL (3層)※12	最大4倍速	最大2倍速	—
BD-RE (1層)	最大6倍速	最大5倍速	—	
BD-RE (2層)	最大6倍速	最大5倍速	—	
BD-RE XL (3層)※13	最大4倍速	最大2倍速	—	
書込み/書換え	CD-R	最大24倍速	最大24倍速	
	CD-RW※3	最大10倍速	最大10倍速	
	DVD-R※4	最大8倍速	最大8倍速	
	DVD+R	最大8倍速	最大8倍速	
	DVD-RW※7	最大6倍速	最大6倍速	
	DVD+RW	最大8倍速	最大8倍速	
	DVD-RAM※8	最大5倍速※9	最大5倍速※9	
	DVD-R (2層)※6	最大6倍速	最大4倍速	
	DVD+R (2層)	最大6倍速	最大4倍速	
	BD-R (1層)※10	最大6倍速	最大4倍速	—
	BD-R (2層)※10	最大6倍速	最大4倍速	—
	BD-R XL (3層)※12	最大4倍速	最大2倍速	—
	BD-RE (1層)※11	最大2倍速	最大2倍速	—
	BD-RE (2層)※11	最大2倍速	最大2倍速	—
	BD-RE XL (3層)※13	最大2倍速	最大2倍速	—

- ※ 1 : 使用するディスクによっては、一部の書込み/読出し速度に対応していない場合があります。
- ※ 2 : Super Audio CDは、ハイブリッドのCD Layerのみ読出し可能です。
- ※ 3 : Ultra Speed CD-RWディスクはご使用になれません。
- ※ 4 : DVD-Rは、DVD-R for General Ver.2.0/2.1に準拠したディスクの書込みに対応しています。
- ※ 5 : 追記モードで記録されたDVD-R(2層)ディスクの読出しはサポートしておりません。
- ※ 6 : DVD-R(2層)書込みは、DVD-R for DL Ver.3.0に準拠したディスクの書込みに対応しています。ただし、追記は未対応です。
- ※ 7 : DVD-RWは、DVD-RW Ver.1.1/1.2に準拠したディスクの書換えに対応しています。
- ※ 8 : DVD-RAM Ver.2.0/2.1/2.2 (片面4.7GB)に準拠したディスクに対応しています。また、カートリッジ式のディスクは使用できませんので、カートリッジなし、あるいはディスク取り出し可能なカートリッジ式でディスクを取り出してください。DVD-RAM Ver.1 (片面2.6GB)の読出し/書換えはサポートしておりません。
- ※ 9 : DVD-RAM 12倍速ディスクの書込みはサポートしておりません。
- ※ 10 : BD-R Ver.1.1/1.2/1.3(LTH Type含む)に準拠したディスクに対応しています。
- ※ 11 : BD-RE Ver.2.1に準拠したディスクの書込みに対応しています。カートリッジタイプのブルーレイディスクには対応しておりません。
- ※ 12 : BD-R Ver.2.0に準拠したディスクに対応しています。
- ※ 13 : BD-RE Ver.3.0に準拠したディスクに対応しています。

DVD/CDドライブ仕様

タイプ		タイプZ タイプX
ドライブ※1		DVDスーパーマルチドライブ (DVD-RAM/R/RW with DVD+R/RW) (バッファアンダーランエラー防止機能付き)[DVD-R/+R 2層書込み]
読み出し	CD-ROM※2	最大24倍速
	CD-R	最大24倍速
	CD-RW	最大24倍速
	DVD-ROM	最大8倍速
	DVD-R	最大8倍速
	DVD+R	最大8倍速
	DVD-RW	最大8倍速
	DVD+RW	最大8倍速
	DVD-RAM※8	最大5倍速
	DVD-R (2層)※5	最大8倍速
DVD+R (2層)	最大8倍速	
書き込み/書換え	CD-R	最大24倍速
	CD-RW※3	最大10倍速
	DVD-R※4	最大8倍速
	DVD+R	最大8倍速
	DVD-RW※7	最大6倍速
	DVD+RW	最大8倍速
	DVD-RAM※8	最大5倍速※9
	DVD-R (2層)※6	最大6倍速
	DVD+R (2層)	最大6倍速

- ※1：使用するディスクによっては、一部の書き込み/読み出し速度に対応していない場合があります。
- ※2：Super Audio CDは、ハイブリッドのCD Layerのみ読み出し可能です。
- ※3：Ultra Speed CD-RWディスクはご使用になれません。
- ※4：DVD-Rは、DVD-R for General Ver.2.0/2.1に準拠したディスクの書き込みに対応しています。
- ※5：追記モードで記録されたDVD-R(2層)ディスクの読み出しはサポートしておりません。
- ※6：DVD-R(2層)書き込みは、DVD-R for DL Ver.3.0に準拠したディスクの書き込みに対応しています。ただし、追記は未対応です。
- ※7：DVD-RWは、DVD-RW Ver.1.1/1.2に準拠したディスクの書換えに対応しています。
- ※8：DVD-RAM Ver.2.0/2.1/2.2 (片面4.7GB)に準拠したディスクに対応しています。また、カートリッジ式のディスクは使用できませんので、カートリッジなし、あるいはディスク取り出し可能なカートリッジ式でディスクを取り出してご利用ください。DVD-RAM Ver.1 (片面2.6GB)の読み出し/書換えはサポートしておりません。
- ※9：DVD-RAM12倍速ディスクの書き込みはサポートしておりません。

型番	PC-AC-DU006C
外形寸法	約137×160×18mm
質量	約345g
動作OS	Windows 8
温湿度条件	5～35℃、20～80%(ただし結露しないこと) ※18～28℃、45～75%での使用を推奨します。

MEMO

MEMO

LaVie
LaVie Gシリーズを
ご購入いただいたお客様へ

初版 2013年2月
NEC
853-811064-292-A
Printed in Japan

NECパーソナルコンピュータ株式会社
〒141-0032 東京都品川区大崎一丁目11-1 (ゲートシティ大崎ウエストタワー)

このマニュアルは、再生紙を使用しています。